

連盟あきた

■発行所 秋田県看護連盟
 TEL 018-867-7474
 FAX 018-867-7477

■責任者 草薨 真子

ご挨拶

秋田県看護連盟 会長 草薨 真子



日頃より秋田県看護連盟活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。
 昨年は、熊出没による人身被害が多発し、日常生活にも大きく影響した年でした。その熊が冬眠したかと一息ついた年明けからは、連日の豪雪が続き除排雪中の死傷事故が相次ぐなど早急な災害対策が望まれます。

そして突然の衆議院解散と超短期決戦、秋田選挙区では支援した候補者が比例復活を含め全員当選、何よりも、たかがい恵美子氏が島根1区、あべ俊子氏が中国比例で当選しました。昨年の第27回参議院選挙においては「石田まさひろ」氏を無事国会へ送ることができました。三期目を果たした石田議員は、近年の物価高騰による医療機関等への経営圧迫に対して「診療報酬を確実に物価・賃金に連動させて上げていくことが重要」と強く発言し、人件費にあたる本体改定率がプラス3.09%で閣議決定されました。高市政権は補助金による前倒し措置をするとしております。これも看護職国会議員の発言があつての成果と言えます。看護職議員が4名体制に戻ったことは看護界にとっての朗報です。皆さまのご支援に感謝申し上げますと共に、今後も看護職議員を国政に送る活動を強化して参ります。

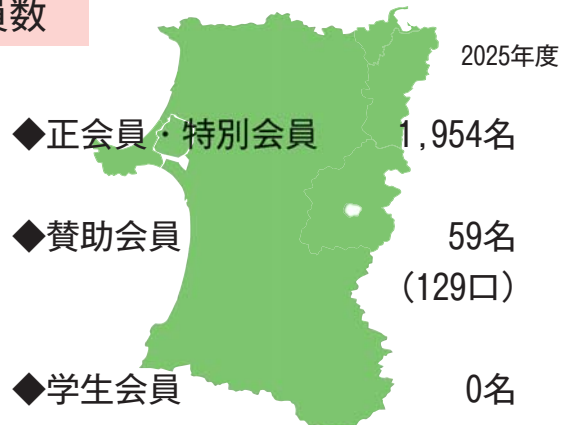
秋田県看護連盟は、看護協会と連携し、情報交換や施設訪問を行い、看護職の働く環境に関する調査等を実施し、「現場の声」を自治体、県政、国政へと届けて参ります。今後とも、連盟活動にご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



目次

会長挨拶／看護職議員活動報告	2～3P
通常総会／総決起大会（日看連・秋田県）	4P
第27回参議院選挙結果	5P
研修会報告	6P
会議報告	7P
青年部 activity report	8～9P
職域支部活動ほか報告	10P
県役員紹介／支部長・青年部紹介	11P
お知らせ 2026通常総会／特別講演	12P

会員数



『連盟あきた99号』 発刊によせて



日本看護連盟
会長 高原 静子

『さらなる飛躍を』

会員の皆様にご心より新春のお慶びを申し上げます。

年が明け、今年は安定した年をと願っている間もなく、地震、火災、大雪等の自然災害に見舞われています。一方、世界情勢は目まぐるしく変動し、グローバル化が加速し、ヒトもモノも情報も自由に広がるようになりました。

そして、第51回衆議院総選挙が、1月27日公示、2月8日投開票という日程で実施されました。開票結果は、自由民主党が316議席を獲得し圧勝しました。注目の看護職議員は、たかがい恵美子候補（島根1区）が67,438票で当選、あべ俊子候補（中国ブロック比例）も無事当選を果たしました。

与党が安定的な多数を維持し、国政運営の基盤が強固になったことは、今後の医療・看護政策を継続的に推進していくうえで、極めて重要な一歩であります。これもひとえに、全国の皆様による力強い応援活動の賜物であり、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この勝利を糧に、現場の声が届く看護政策の前進を目指し、共に歩んでまいりましょう。



公益社団法人
秋田県看護協会
会長 白川 秀子

『看護職のウェルビーイング』

日頃より秋田県看護協会の活動にご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は、厳しい選挙戦の中3期目となる石田議員を国政の場に送り出すことができました。大変うれしく思います。

日本看護協会では、昨年6月「看護の将来ビジョン 2040～いのち・暮らし・尊厳を守り支える看護～」を公表しました。2040年は、地域の姿は大きく変わっており、看護職への期待と役割はさらに拡大しています。ビジョンでは、看護職がその期待に応え役割を果たしていくためには、看護職自身のウェルビーイングが重要であるとしています。

2月5日の看護サミットでは、「ウェルビーイング時代における看護職の働き方革命」をテーマにグローバルな議論が交わされました。看護職自身がウェルビーイングな状態で働き続けられる職場環境の実現や現場の声を届けるため、連盟と協会は同じ方向を向き、それぞれの役割を果たして参ります。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

「たかがい恵美子」近況報告



衆議院議員
たかがい 恵美子

秋田県看護連盟の皆様、ありがとうございました！国会に復帰できるようになりました。長い間お支えいただき、背中を押していただき感謝と感激の気持ちでいっぱいです。皆さまの信頼に応えるべく結果を出す政治を実践してまいります。



看護職国会議員のご挨拶

「文科大臣退任のご挨拶と御礼」

衆議院議員 あべ 俊子



いつも大変お世話になり、ありがとうございます。

先日の第51回衆議院議員選挙では8回目の当選をすることができました。これも常日頃、皆様からご支援とご指導をいただいたお陰です。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、文科大臣での経験も活かしつつ、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

引き続きご指導ご支援よろしくお願い致します。

「誇りを持って看護ができる環境づくりに向けて」

参議院議員 石田 まさひろ



秋田県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員などを務めています。特に国会対策委員会は、小さなミスで国会が止まりかねない、緊張感の極めて高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

2026年度は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応できるよう、診療報酬本体は2000年代以降、最も高い改定率となる大幅プラス改定になりますが、これに加えて、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中でき、皆様の思いに報いる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、また、現場の努力が正当に報われ、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、引き続き尽力してまいります。

「看護の現場の声を国政に！」

参議院議員 友納 りお



秋田県看護連盟の皆さま、こんにちは！

2026年は、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官という職務をいただき迎えています。担務は、循環経済（サーキュラーエコノミー）、環境汚染・化学物質による健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興・再生です。内閣府大臣政務官も兼務しており、原子力防災が担務です。環境問題は、私たちの生活に密着する課題です。もちろん、山積する医療・看護の課題にも引き続き取り組みを進めます。

昨年末には、賃上げや物価高への対応を重視し、医療現場の人材確保と経営安定を図るとして、診療報酬改定の本体部分の改定率が+3.09%と決定したところです。今後も、政府の一員としての自覚を持ちつつ、幅広い視野のもと、看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DXを用いた業務負担軽減、ハラスメントなど看護の課題に1つ1つ丁寧に向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2025年度 日本看護連盟通常総会 報告

日 時；2025(令和7)年6月6日 (木)
 13時00分～15時00分 通常総会
 15時20分～16時00分 総決起大会
 16時20分～17時20分 都道府県会長・副会長・幹事長・支部長合同会議

会 場；ザ・プリンスパークタワー東京

1,000人以上が集結し活気にあふれた総会となりました。石破総裁から「国民に必要な医療を提供するため看護の力を貸してほしい」と熱いメッセージをいただき、未来を見据えて活動する必要性を改めて感じました。

永年にわたり看護連盟活動に貢献された功績により、元秋田県看護連盟副会長齋藤京子様が名誉会員表彰を受けられました。私たちの先輩が全国に紹介されとても誇らしく感激いたしました。

決起集会は総会以上の熱気に包まれ、あちこちにタオルで作った赤い花が咲きました。看護の代表を応援する気持ちが溢れ出しひとつになった時間でした。



参加者14名と前列左から2人目福原淳嗣氏・富樫博之氏・御法川信英氏 参議院議員会館にて



齋藤京子元副会長が名誉会員表彰されました

国会見学研修

今年は総会前日にあべ・友納両事務所のご尽力で国会見学・文科省・参議院議員会館の石田議員事務所・友納議員事務所を訪問しました。県選出の衆議院議員の先生方も駆けつけてくださり、ご挨拶いただきました。

2025年度 秋田県看護連盟通常総会 報告

日 時；2025(令和7)年6月28日 (土)
 10時30分～12時00分 通常総会
 13時30分～14時45分 総決起大会

会 場；あきた芸術劇場ミルハス 4F 小ホールA

総会は会員数1,938名中、出席会員104名・役員26名・委任状1,649名で成立し、報告・審議は予定通り進行し承認された。総決起大会には鈴木知事から激励ビデオメッセージが寄せられ、国会議員(秘書含)・県の看護連議員・市議、計16名が参加、皆さん赤いタオル帽子を被り、熱く力強い応援をいただいた。



齋藤名誉に花束贈呈

会場から撮影
 奥：議長団、手前列：執行役員
 中列：支部長・青年部委員長

初めてミルハスを会場に開催しました。報告は滞りなく進みすべての審議事項が承認されました。総会・決起集会を通して青年部員の活躍が素晴らしく、参加者から未来は明るいとの声が聞かれました。熱量を伝播させるために参加者の検討が必要という意見もあり次年度につなげていきたいと思ひます。



決起大会入場セレモニーはアイドル並みの盛り上がり 土田顧問・青年部委員を中心に熱気溢れた大エール

3期目当選おめでとうございます



第27回参議院議員選挙にて石田まさひろ候補が3度目の当選を果たしました。看護の未来を見据え、現場を元気にするために働く石田議員には是非とも国政の場に居てもらわなければなりません。自民党への逆風のなか厳しい選挙戦でしたが、皆様方のご協力、ご支援のおかげ様でした。

得票結果は、全国では15万2,649票(党内では特定枠を除く8位)、秋田県は2,381票(同3位)でした。連盟会員数比率123.9% (全国平均105.7%) と善戦しました。

【石田まさひろを応援する会 第1ラウンド】 2024.4.21(日) 秋田県看護協会共催研修会

「処遇改善どうする? ~医療職(三)表改正の道のりと処遇改善事例part II ~」のテーマで開催された。COVID-19により医療職ことに看護職の頑張りが後押しとなり改正なった。看護の質を上げていく事、個々の実力に応じた処遇改善が可能な仕組みになっていることを分かりやすく講義された。当時の慰労金や診療報酬改定など、どのような駆け引きで成立したか、看護職議員の実力を実感した。



講演前の打合せ



協会長とともに秋田の現状を訴え

初めての共催研修：参加者95名

【石田まさひろを応援する会 第2ラウンド】 2024.9.2(月) 施設訪問〔看護協会長・専務理事同行〕

由利本荘市、秋田市内の病院・看護学校・介護施設等10施設を訪問しました。中でも議員は、看護学校の定員割れや維持困難の状況に危機感と問題意識を持たれ、現在積極的に全国の情報収集と対策に取り組んでおられます。



自民党会派会議室にて



秋田大学 保健学科教員
附属病院看護師 計25名出席



6名が同行しました

【石田まさひろを応援する会 第3ラウンド】 2025.6.28(土) 秋田県総決起大会



実感!! 当選確定♥

青年部委員長を先導に大歓声と拍手・握手のまるでアイドルの入場行進。応援する会小阪会長、とものお議員も大感激!! と言ってくれました。当選間違いなし!!



136名の総決起大会



土田顧問のサキホコレ!



青年部も大エール

【石田まさひろを応援する会 選挙戦】 2025.7.3—7.20

石田ポスター連貼り



7/4 戦闘開始



7/4 腕章付けてピラ配り



〔能代市〕



〔連盟事務所＝秋田市〕

2025年度秋田県看護連盟 『会員セミナー』

日 時；5月28日(水)13:00～16:00
 会 場；秋田県総合保健センター2F 大会議室
 参加者；134名〔うち秋田県看護協会 看護管理者研修ファーストレベル受講者55名〕
 テーマ；「看護の未来をつくる～人口減少社会2040年問題への挑戦」
 講 師；日本看護連盟 幹事 岡山 堯憲氏



看護を取り巻く外部環境の変化を人材確保・処遇・働き方の問題で解説し、これらに対する政治的問題解決の実績を紹介した。看護が魅力を感じられない職業にならないよう、求められる看護政策について提案していかなければならない。



2025年度秋田県看護連盟 『役員・青年部・支部幹事、連絡員研修』

日 時；6月10日(火)18:00～18:30 オンライン研修
 対 象；役員・青年部・施設連絡員 参加者；27名
 テーマ；「コンプライアンスを学ぶ」 講 師；秋田県看護連盟 幹事（政策担当）川又留以子

2025年度新体制において役員26名中、前回選挙経験者は12名、青年部委員は14名全員が未経験であることから、選挙年である今年は選挙のノウハウからの研修が必要であった。急遽、勤務時間外にオンラインで開催することになった。選挙活動と選挙運動、事前運動の禁止や選挙ポスターの掲示、期日前投票、参議院選挙の仕組み等学んだ。次回は対象を拡大し会員・非会員・若者層へ政治参画意識を高めていく必要があると感じた。

2025年度秋田県看護連盟 『新任役員・青年部委員研修』

日 時；7月4日(金)10:00～11:30 会 場；秋田キャッスルホテル4F 放光の間
 参加者；33名〔新13名中10名・現28名中23名〕
 テーマ1；「看護連盟役員の役割と活動の理解を深める」 講師；会長 草薨真子、幹事長 斎藤みすず
 テーマ2；「看護連盟青年部の役割と活動の理解を深める」 講師；幹事（政策担当）藤原祥隆
 テーマ3；「選挙に行こう！」 講師；幹事（政策担当）藤原祥隆
 テーマ4；「政策について（秋田県の選挙対策）」 講師；幹事（政策担当）川又留以子

基礎から連盟活動について共通理解できたのが良かった。県役員の担当業務と担当地区が明示され支部の連絡・相談先が明確になった。選挙運動期間に入ったことから「選挙に行こう」が具体的に声かけができることになり、現場ですぐに活用できる話し方が分かった。選挙行動を啓発する役割を果たしていきたい。

2025年度秋田県看護連盟 『OBセミナー』

日 時；2026年3月6日(金)10:30～11:45
 会 場；秋田拠点センターアルヴェ 洋室B
 参加者；30名
 テーマ；①腸内環境を整える優しい腸活について
 講師 ヤクルト販売KKフードアナリスト 竹村太郎 氏
 テーマ；②2025年度看護連盟の活動について
 講師 秋田県看護連盟会長 草薨真子
 石田まさひろ議員メッセージ動画

今後ともお力添えのほど、宜しくお願い申し上げます。

佐藤愛子名誉会員訃報のお知らせ

秋田県初の日本看護連盟名誉会員であります 佐藤愛子様（享年98歳）が2025年9月25日永眠されました
 在りし日のご功績を偲び 謹んで哀悼の意を捧げます



2025年度日本看護連盟 『都道府県別会議』

日 時；11月4日(火)13:00～15:00

会 場；ハイブリッド/秋田県看護連盟事務所

参加者；秋田県看護連盟43名、秋田県看護協会2名、日本看護連盟1名

目 的；第27回参議院選挙の総括から、県の選挙戦略を振り返り、次期参議院議員選挙に向けた課題を抽出し、対策を明確にする。



1) 日本看護連盟より「応援する会」の選挙総括、2) 草薨会長より秋田県の選挙結果、3) 斎藤幹事長より選挙活動状況と評価を報告、最後に4) 出席役員・青年部委員等が活動と課題について意見交換した。5 ページで紹介のように、看護協会との共催研修や施設への同行訪問等の連携が成果に繋がったと評価できる一方、自民党への逆風の中‘看護の代表を国政へ’と訴えても反応が得られず限界を感じたのが現場の意見であった。従来の握手の数が票の数という「対面・アナログ」から「デジタルでの可視化と共感」で政策をアピールしていく必要があると感じた。



2025年度北海道・東北ブロック 『会長・青年部合同会議』

日 時；9月4日(木)11:00～12:30

会 場；ホテル青森 会議室

参加者；23名〔会長7名、青年部16名(秋田2名)〕

目 的；①各県の青年部活動について情報共有し、
連盟及び活動の強化を図る
②グループワーク
「連盟の楽しさを伝える仲間を増やそう」



県紹介・意見交換の中で各県のポリナビを共有したい、ハイブリッド開催であれば他県のポリナビに参加できる、またはブロック内でのコラボ企画も検討していきたいと話合った。出前ポリナビの実例の紹介もあり参考となった。支部化については県幹事として役員会に出席し、各支部との関係性や青年層の意見が反映される組織であるために必要であることが分かった。‘楽しい連盟・仲間づくり’のグループワークでは、参加すれば楽しいことがわかる。情報の広報、拡散方法や発信ツールについて青年部が講師となり役員会や管理者への勉強会を開催していくこととした。

2025年度秋田県看護連盟 『秋田県看護協会・看護連盟役員合同会議』

日 時；12月12日(金)13:30～15:00

会 場；秋田県看護センター5階 第1研修室

参加者；連盟〔草薨会長・野村副会長・斎藤幹事長〕協会〔白川会長・山岡専務・成田常務・宮野常務〕

目 的；看護協会、看護連盟の連携のあり方や現場の課題の共有、問題解決のための情報交換

当県は連携好く、今後も継続して情報共有の場を設けることと共催研修会や同行訪問について具体的にスケジュール化できた。今連盟は会員減少と看護学校の定員割れや看護職が他職や他県に流出している現状を課題としており、全県での動向調査を提案したが再検討することとなった。協会からは令和8年度の重点施策と令和7年度の秋田県看護行政懇談会の協議事項・要望・回答についてわかりやすく説明された。



青年部 activity report

日本看護連盟青年部 『全国ポリナビワークショップ』

日時；6月7日(土)13:30～15:00

会場；自由民主党本部 8階ホール/ハイブリッド

参加者；会場：115名〔秋田＝鑑屋委員長・佐藤副委員長・粉山副委員長〕 オンライン：100名

テーマ；「Short Movie Festival ―あなたの推しに1票を―」

＜概要＞各都道府県青年部が制作した動画(60秒以内)の中から選抜されたブロック毎3作品・3県×6ブロック・計18作品を上映し、参加者が1作品(県名)または1ブロックに投票する。4作品を当選とするが計算方法は参議院選で用いられるドント方式で行うというもの。県名を候補者、ブロックを政党に見立て、個人の得票が多いこと、政党の支持率が高いことかつ政党内で上位でなければ当選できないことを学んだ。推したい候補は名前で書くことを伝え、徹底させていくことが重要である。



秋田県看護連盟青年部 『第17回 ポリナビワークショップ in AKITA』

日時；11月29日(土)13:00～15:00

会場；秋田キャッスルホテル/ハイブリッド

参加者；94名〔会場44名〕

〔オンライン50名 うち県外4名(北海道・青森・福島)〕

テーマ；「看護連盟と身近な政治について」

1. 開会 委員長挨拶・会長挨拶
2. 青年部委員会の活動報告・紹介 前委員長 田中富三男
3. マネーセミナー「マネープラン教室～賢いお金の貯め方を学ぼう♪～」
講師；ジブラルタ生命 マーケティングディレクター 西野 豊氏
4. 質疑応答



司会の葛西です 宜しくお願いします



鑑屋委員長あいさつ

＜概要＞金利によって積立金額は大きく違ってくる。毎月3万円を積立元本と年率5%での運用と比較すると20年後には約500万円の差が生まれる。

異なる方向に値が動くものをあわせ持つ＝分散投資を行うことで、財産を減らすリスクを抑えることができる。商品選択の時は、利率や金利、利息の受取方などのポイントを確認することが必要である。

＜所感＞夫婦二人の場合老後に必要な最低生活費が月 約23万円かかり、旅行や趣味・身内との付き合いなどゆとりある老後のためにはさらにお金が必要ということに正直驚いた。NISAやiDeCo等は聞いたことがあったがどのようなものかよくわからなかったが、セミナーを通して理解することができた。分散投資について知り、資産形成に関する知識を得ることができた。

記；M.S.



田中前委員長プレゼン



講師；西野 豊氏

2025年度 秋田県看護連盟青年部 看護学校訪問『出前ポリナビ』

*今年度も各学校のご厚意により下記の日程で行いました。2040年問題を一緒に考えましょう♪

2月25(水) 13:00~14:30	秋田しらかみ看護学院	佐藤孝哉委員、小林明日香委員、川井美奈子能代・山本第1支部長、野村優子副会長
2月27日(金) 9:50~10:20	中通高等看護学院	関美咲委員、菊地美里委員、大山京子秋田・臨海第1支部長、斎藤みすず幹事長
3月2日(月) 11:30~12:10	秋田市医師会立 秋田看護学校	粉山優花委員、池端悠美委員、草薨真子会長
3月3日(火) 13:00~14:30	由利本荘医師会立 由利本荘看護学校	鏡屋紗季委員長、長滝優奈委員、粉山和磨委員、坊良由可由利本荘・にかほ支部長、草薨真子会長



しらかみ看護学院



中通高等看護学校



秋田市医師会立看護学校



由利本荘医師会立看護学校

2025年度 秋田県看護連盟青年部 年間の活動報告

青年部委員は14名のメンバーで活動しております。委員会活動のみならず、日本看護連盟(日看連)・北海道東北ブロック協議会(ブロック)・秋田県看護連盟事業に参加、協力しました。

出前ポリナビは上記

事業名	主催	開催日	時間	参加者
第1回青年部委員会	青年部	4月12日(土)	10:00~12:00	9名
石田まさひろオンライン講演会	日看連	5月22日(木)	17:45~18:25	2名
会員セミナー	秋田県	5月28日(水)	13:00~16:00	9名
国会見学研修	秋田県	6月5日(木)	13:00~16:00	3名
日本看護連盟通常総会/総決起大会	日看連	6月6日(金)	13:00~15:00/15:20~16:00	3名
青年部代表者ミーティング/全国ポリナビ	//	6月7日(土)	10:00~12:00/13:30~15:00	1名/3名
役員オンライン研修	秋田県	6月10日(火)	18:00~18:30	4名
秋田県総会準備/第2回青年部委員会	秋田県	6月27日(金)	13:00~15:00/15:00~16:00	9名 新・旧
秋田県看護連盟通常総会/総決起大会	//	6月28日(土)	10:30~12:00/13:30~14:45	16名/15名
新役員・青年部研修	秋田県	7月4日(金)	10:00~12:00	9名
第3回青年部委員会	青年部	8月16日(土)	10:00~12:00	10名
ブロック会長・青年部合同会議/ ブロック政策セミナー1日目・2日目	ブロック	9月4日(木) 9月4日・5日	11:00~12:30 13:30~19:30/9:00~12:00	2名/ 2名
第1回青年部ブロックミーティング	日看連	10月25日(土)	13:30~16:00	4名
都道府県別会議	日看連	11月4日(火)	13:00~15:00	11名
第4回青年部委員会/ ポリナビワークショップ in AKITA	青年部	11月29日(土)	10:00~12:00/13:00~15:00	11名
第5回青年部委員会	青年部	12月20日(土)	10:00~12:00	8名
第2回青年部ブロックミーティング	日看連	2月21日(土)	13:30~16:00	4名

看護部長はじめ病棟師長、職場の先輩・同僚・後輩皆さまのご協力・ご支援のおかげ様で活動できていることに厚く感謝申し上げます。

職域支部ほか活動 報告

自民党秋田県支部連合会 定期大会

5/17「自民党県連定期大会」「決起大会」連盟からは9名参加した。県連大会後、第27回参議院選挙を目前にし、自民党に対する政策への不信や不記載問題への批判等が厳しい中で、県選出参議院議員候補予定者の勝利を誓って「決起大会」が行われた。



決起大会ではステージに登壇し応援エール

第27回参議院通常選挙 救護班

7/3公示後の選挙期間中、県選出候補者の応援のため小泉農水大臣、岸田前総裁、石破総理大臣等の演説会が厳重なセキュリティ態勢の中開催され、連盟は動員・救護班として協力した。会場内に目を配りながら演説会終了まで何事もなく終わられることを願った。自民党への批判が厳しい中であつたが、弁士の熱い言葉と、支援者の思いが各会場を熱くしていた。



会長 小泉大臣とグータッチ

「緊急要望書」提出

近年の物価高騰による医療機関等への経営の圧迫に対して、県選出国會議員、県議會議員、知事へと「物価高騰・賃金上昇に苦しむ医療機関等への支援」について「緊急要望書」をお渡しすることができた。県庁での要望では、神部副知事が対応「国も経済対策で医療機関への一定措置を行う方針を示している。国の補正予算成立後、趣旨を踏まえた対応をスピーディーに行う」と応えていただいた。



あべ俊子文部科学大臣と語る会



9/12秋田県入り、急遽の案内にもかかわらず役員、OB会員が駆け付け「語る会」を開催した。「大臣としての本音」「今回の参議院選挙の裏話」等をいつものあべ節で語っていただき、楽しい時間となった。今後の活躍を期待し支援していきたい。



石田まさひろ議員 秋田県看護連盟事務所 来所

三期目の当選を果たした石田議員が9/5、県連盟事務所に挨拶にみえた。石田議員は感謝の言葉を述べられた後、「今回の選挙ではあらためて質より量が大切だと感じた。いかに後援会以外の人からの得票を得るかがカギである」との言葉が印象的だった。今後の選挙活動の参考としたい。



2025年度 秋田県看護連盟支部長・青年部委員紹介



会長 草薨 真子



第1副会長 佐藤美奈子



第2副会長 野村 優子



幹事長 斎藤みずず



幹事 小林 裕子



幹事 藤原 祥隆



幹事 川又留以子



幹事 小林 正嘉



幹事 鎧屋 紗季
青年部委員長兼務



監事 安達奈奈子



監事 鎌田 順子



日本看護連盟名誉会員

菅 レイ子



顧問 土田 妙

齋藤 京子

鹿角・大館支部



支部長 木村 陽子



青年部 関 美咲

北秋田・上小阿仁支部



支部長 柴田 純子



青年部 安藤 賢樹

能代・山本第1支部



支部長 川井美奈子



青年部 小林明日香

能代・山本第2支部



支部長 工藤ゆかり



青年部 佐藤孝哉

秋田・臨海第1支部



支部長 大山 京子



青年部 羽山 和磨



青年部 高橋 知里



青年部 池端 悠美

秋田・臨海第2支部



支部長 水野 佳恵



青年部 羽山 優花

秋田・臨海第3支部



支部長 菅原まゆみ



青年部 菊地 美里

秋田・臨海第4支部



支部長 児玉 朱美



青年部 鎌田 誠也

秋田・臨海第5支部



支部長 川村 啓子

由利本荘・にかほ支部



支部長 坊良 由可



青年部 長滝 優奈

大仙・仙北支部



支部長 齊藤由紀子



青年部委員長 鎧屋 紗季

横手第2支部



支部長 佐藤千鶴子

横手第1支部



支部長 柳田 広美



青年部 葛西 菜央

湯沢・雄勝支部



支部長 樋渡佳代子



青年部 麻生知恵子



今後とも
どうぞよろしく
お願ひ
いたします

2026年度秋田県通常総会のお知らせ



日 時：2026年6月20日（土）10時00分～12時00分
会 場：秋田県総合保健センター 2F 大会議室

I 経過報告

1. 2025年度秋田県看護連盟通常総会
2. // 日本看護連盟主催会議等
3. // 北海道・東北ブロック主催会議
4. // 秋田県看護連盟主催会議
5. // // 事業報告
6. // // 支部活動報告
7. // // 決算報告
8. // // 監査報告

II 報告事項

- ① 2026年度日本看護連盟通常総会
- ② 日本看護連盟のパーパス(存在意義)

III 審議事項

1. 2026年度秋田県看護連盟事業計画(案)
2. // 支部活動計画(案)
3. // 予算(案)
4. 秋田県看護連盟規約・細則・支部規約改正(案)
5. 2026年度秋田県看護連盟役員改正(案)

特別講演のご案内

受講申込はこちらから

日 時：2026年6月20日（土）13時30分～15時00分
会 場：秋田県総合保健センター 2F 大会議室
講 師：公益社団法人日本看護協会 会長 秋山智弥 氏
テーマ：「未定」



看護連盟入会のご案内

会員の皆さまが看護連盟の力です。あなたの入会が活動を支えます。
“現場の声を国政に届けましょう” “仲間の輪を広げましょう”

会費	日本看護連盟会費	5,000 円 (年間)
	秋田県看護連盟会費	3,000 円 (年間)
	計	8,000 円 (年間)

***賛助会員**は1口 1,000 円 (年間)
(何口でも可)

***学生会員**は無料

(現職を退職された後も特別会員として継続をお願いします) [機関紙・広報誌・講演会案内します]

入会のお申込み、お問い合わせは 秋田県看護連盟 Tel 018-867-7474 Fax 018-867-7477

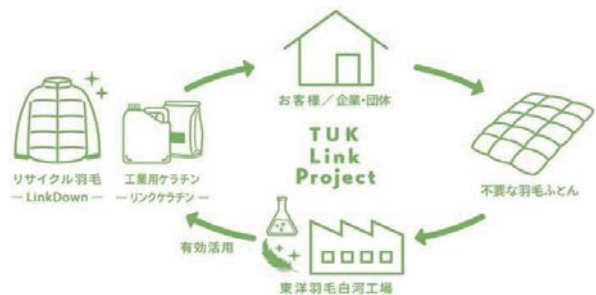
不要な羽毛ふとんは ありませんか？

東洋羽毛が**無料**でお引取りします

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は羽毛ふとん(ダウン率50%以上)です。ただし、東洋羽毛の羽根ふとん、羽根まくら(ダウン率50%未満)は引取り可能です。羽毛以外のふとん類や、リサイクル羽毛として活用できない物は引取りできません。



引取り詳細



東洋羽毛北部販売株式会社

〒010-0951 秋田県秋田市山王6-9-25山王SEビル・5F

秋田営業所

TEL 0120-639-601

編集後記

私たちが一丸となって応援した石田まさひろ議員が、見事三期目の当選を果たされたご報告と感謝をお届けしました。皆さまの力強いご支持がこの勝利を手繰り寄せました。看護の声を国政に繋ぐ道が守られました。政界が激動する今こそ、さらに団結を深めてまいりましょう。2040年問題を見据え現場の声を政策に変えるため、今後ともお力添えの程よろしく願いいたします。(記 野村)